

傷跡レーザー治療 (二キビ跡や時間の経った傷跡、成熟癬痕など)

治療について

凸凹のある傷跡や肥厚性癬痕、時間の経った傷跡に対してフラクショナルレーザーやダーマペンを用いて治療を行います。



フラクショナルレーザーの効果

出力の高いレーザーを皮膚に点状照射（フラクショナル技術）し、傷跡のでこぼこの減少や見た目の改善を期待する治療です。

通院頻度や回数

皮膚の状態により異なりますが、6～8週間ごとに、最低でも5回以上の照射が必要な施術です。

副作用及び危険性

最も多く見られる副作用は一時的な色素沈着です。一時的な色素沈着は特に腕や脇に多く見られます。レーザーをお休みすると数カ月で消えてきます。ただ回数を重ねると消えにくくなっていきます。

料金一覧

料金

ホームページ料金表を参照ください。



治療に使用する薬剤（すべて税込価格）

- ハイドロキノン（美白クリーム） クリーム 2,200円～
- トレチノイン（0.05%/0.1%）（シミや色素沈着を改善させるクリーム） 4,000円
- スノーホワイトセル（色素沈着予防の薬剤、レーザー照射時併用） 0.5ml 5,500円
- ヒアルロン酸注入（陥没癬痕の改善） 33,000円～/1本
- ボトックス注射（陥没癬痕の改善） 33,000円～（1年間の有効期間）
- エンビロンモイスチャークリーム1 4,510円



きずときずあとのクリニック

形成外科・美容外科

次回のご予約は
LINEから簡単に
行なえます!



Q&A

Q、痛みはありますか？

A、痛みがありますので麻酔を併用します。麻酔クリームを塗って30～60分程度待ってから照射を行います。小範囲の場合は麻酔テープや麻酔クリームを事前にお渡しします。来院前にご自宅で貼る、もしくは塗ってきて頂くことで来院後にすぐに照射することができます。

Q、レーザーにかかる時間はどのくらいですか？

A、麻酔時間を除き15～30分程度です。

Q、照射の後の処置はどのようにすればよいですか？注意点がありますか？

A、キズパワーパットは可能なら24時間程度貼っておいてください。もし剥がれてしまっても問題はありません。その後はリンデロン軟膏を1週間塗ってください。ガーゼなどは必要ありません。1週間後からはエンビロンなどを塗ってください。擦れたり日焼けをしないように気をつけてください。

Q、レーザーを照射した後にかなり赤くなりましたがどうすればよいですか？

A、体質や照射部位への刺激などにより、赤くなったり、その後の色素沈着が消えるのに時間がかかることがあります。時間が経てば薄くなってきますので、あまり心配せずに指示されたものだけを塗って行ってください。



きずときずあとのクリニック

形成外科・美容外科

次回のご予約は
LINEから簡単に
行なえます！

